

第2回京都産業大学長距離競技会

開催日: 2019年5月25日(土)

場所: 京都産業大学陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
1500m	箕浦 由菜	3年	4分45秒62	3組13着 (18名中)	
	小山 和花奈	3年	4分52秒61	3組15着 (18名中)	
	白波瀬 千紘	1年	4分57秒96	3組17着 (18名中)	
3000m	矢尾 桃子	1年	10分09秒28	1組7着 (41名中)	
	太田 梨菜	3年	10分31秒04	1組18着 (41名中)	
	高瀬 奈々海	1年	10分48秒81	1組25着 (41名中)	
	橋本 萌	1年	11分10秒71	1組35着 (41名中)	
3000m障害	西出 優月	2年	10分29秒51	1組2着 (11名中)	自己記録 10分41秒87を更新 日本インカレA標準、日本選手権B標準突破
	森崎 綾乃	1年	11分10秒75	1組8着 (11名中)	
	加藤 遥香	4年	12分54秒93	1組11着 (11名中)	

【山本コメント】

京阪神近隣の高校生、大学生、実業団選手が集う競技会に、10名の学生が出場した。日差しが強く日中は35度付近まで気温が上がり、長距離には厳しいコンディションの中でレースが行われた。

そんな中で、3000m障害で西出が自己記録を大幅に更新し、目標としていた標準記録を突破することができた。前半から積極的に入り、後半までよく粘った。出場権利を得た日本選手権と日本インカレでは、優秀な選手たちと競い合い、更なる記録更新に期待したい。その他の選手たちも、それぞれの現状の力、調子、現在の取り組み状況を確認するレース経験をした。明日からの練習、生活の再構築のための材料として今回の出場機会を活用してほしい。

チーム全体としては勢いはまだまだ出てきていないが、練習の成果が見えてきた部分も少しある。特に今の時期のレース出場では、最終的なタイムよりも、今の自己の上限に挑戦するような積極的な走りの取り組みに期待したい。当面は次のレース出場の機会を目標に、そしてその先にチームとしての駅伝を見据えながら準備していきたい。